



上向台小だより

7月号
西東京市立上向台小学校
令和6年7月1日

<http://www.nishitokyo.ed.jp/e-kamimukoudai>

家庭と学校のより良い連携のために ～ 通知表(あゆみ)の2期制及び個人面談の実施 ～

教務主任 渡邊 俊明

「通知表(あゆみ)」については、作成する必要がない……と言ったら驚くでしょうか。

実は、「通知表(あゆみ)」については、文部科学省の資料によると、「児童生徒の学習状況について保護者に対して伝える物。法令上の規定や、様式に関して国として例示したものはない。」と示されており、作成の主体は校長の裁量とされています。つまり、通知表(あゆみ)を作って渡すことは、法律などで義務付けられているわけではないということです。

そのような通知表(あゆみ)に、私も今までたくさん向き合ってきましたが、限られた文字数の中で、子どもたちの良いところや粘り強く努力を重ねて身に付けてきたことなどを全て書ききることに難しさを感じています。活躍のすべてを表現することは難しく、特に、保護者の皆様と協力して解決したい課題を記載することには苦勞してきました。

例えば、教科書やノートなどを忘れることが多いお子様がいたとします。お伝えしたい内容は「教科書を忘れてしまうことが多く、授業のときにいつも隣の友達に見せてもらっているので、御自宅でも毎日確認してください。」ということです。しかし、通知表は一生残るものですので、文字数を考慮しつつ、もう少し柔らかな表現を考えます。そうすると、結果として、「授業の準備ができるよう、声をかけています。」のような、ふわっとした表現になります。これを御覧になられた保護者の方は、「ボーっとして、教科書やノートを出すのが遅いのかな。」「先生に反抗して、授業の準備もしていないのか。」と心配されることもあるかもしれません。しかし、現実には、こういった表現が多くなるのも事実です。

これまでの学習評価の現状としては、国の資料によると「学期末や学年末などの事後での評価に終始してしまうことが多く、評価の結果が児童の具体的な学習改善につながっていない」などの課題が示されていました。

学習指導要領の趣旨を実現するために、学習評価の在り方は極めて重要であり、学習評価を真に意味のあるものとし、指導と評価の一体化を実現することがますます求められているところです。

そのため、以下のように学習評価の改善の基本的な方向性が示されています。

- ①児童の学習改善につながるものにしていくこと
- ②教師の指導改善につながるものにしていくこと
- ③これまで慣行として行われてきたことでも、必要性・妥当性が認められないものは見直していくこと

このようなことに鑑み、保護者会でもお伝えしたとおり、本校では「通知表(あゆみ)2期制」を実施することといたしました。

このことにより、学期末まで時間をかけて丁寧にまよめの学習をすることができるようになり、また時間にゆとりが生まれるため、学習や生活をこれまで以上に充実させることができ、教職員が子どもたちと向き合う時間もさらに確保できると考えています。

また、評価するための期間が長くなることで、多くの資料や情報を基にしながら、様々な視点で評価することができるようになり、よりきめ細やかな指導に繋がってきたいと考えております。

なお、1学期末の通知表(あゆみ)がないことで、御不安を感じられる方もいらっしゃると思います。既に御案内のとおり、7月には個人面談を行い、お子様の学習や生活の様子について御説明する機会を設けます。その他にも、御相談したいことがありましたら、担任までお申し付けください。

「通知表(あゆみ)」での評価は、子どもの能力のほんの一部分でしかありません。通知表では表せないその子どもの能力も、伸ばしていきたいと考えております。個人面談でお子様のよさや1学期中のお子様の学習や生活の様子を具体的にお伝えし、夏休みの間に取り組んでほしい内容についてもお話します。

〈今年度の通知表(あゆみ)について〉

(1)各教科については、3段階で評価します。

※1年生の前期は「できる」「もう少し」の2段階評価です。

(2)特別の教科 道徳(全学年)、総合的な学習の時間(3年生以上)、外国語活動(3・4年生)については、活動状況をそれぞれの観点で評価し、文章で表し、年間で1度お伝えします。

- | | | |
|-------|---|----------------------------|
| 1・2年生 | … | 道徳(後期) |
| 3年生 | … | 道徳(前期) 外国語活動(前期)
総合(後期) |
| 4年生 | … | 道徳(前期)
総合(後期) 外国語活動(後期) |
| 5・6年生 | … | 道徳(前期)
総合(後期) |

保護者の皆様との個人面談を通して、お子様のよさを直接認め、励ましつつ、学習の成果や課題、学校での様子を伝え、2学期の生活や学習への目標がもてるようにしてまいります。